

春だ 漢字おはなし バイキング

漢字大好きな子も
ちょっとにがてな子も集まれ
少しちがったアプローチで漢字と もっとなかよくなるろう

くわしくは
裏面を見てね!



3/17 (日)



【ハイブリッド開催】

会場またはオンライン(Zoom)で参加できます。

京都・立命館大学衣笠キャンパス

【対象】小・中学生+保護者、一般の方のご参加も大歓迎

【受講料】2000円(下記割引制度あり)で4講座すべて受講できます。

★保護者の方は無料。きょうだいの参加は、2人目から1000円。

★見逃し配信で、当日都合が悪くなくても大丈夫。復習もできます。

【募集人数】会場: 60名 オンライン:100名



探検隊員
になろう!

漢字探検隊は参加回数に応じて隊員資格がレベルアップ。

そのたびに漢字探検隊グッズをプレゼント!!

今回は1回で2回分とカウント。詳しくは『漢字探検隊』で検索!!

古代文字が書かれている
甲骨や青銅器のレプリカに
出会えます!!

【お問い合わせ】

白川研文化事業事務局

(立命館大学衣笠キャンパス地域連携課)

電話:075-466-3776(平日 9:00~17:00)

E-mail:toyomoji@st.ritsume.ac.jp

【お申し込み方法】

●参加のお申し込みは、WEBからお願いします。

<http://ws.formzu.net/dist/S39149499>

●お申し込みは、2次元コードからもできます。→



1 時間目

10:00~11:00

「口のふしぎ」

講師 後藤文男



(立命館大学

白川静記念東洋文字文化研究所)

「右・石・古」などの漢字には、どうして「口」がついているのか。これは「口」ではなく、「口」の形をしたある物でした。漢字のふしぎなつながりを見つけましょう。

2 時間目

11:00~12:00

「身近な漢字に目を向けよう」

講師 笹原宏之(早稲田大学)

「令と令」どちらが正しいのか、ある町でしか使われない漢字、「キノコ」の漢字…身の回りには「おやっ?」と思う漢字があふれています。「漢字ハカセ」から本当に博士になった先生と漢字探検に出かけましょう。



3 時間目

14:00~15:00

「文字のものがたり」

~絵で読む漢字の世界~

講師 金子都美絵



漢字の形には古代の人たちの考えに基づく意味が込められていて、映画や絵画の場面の様に物語があります。一文字一文字が語りかける物語にふれてみましょう!さいごに、自分で絵や古代文字を書いて出会った物語を小さな折本にします。

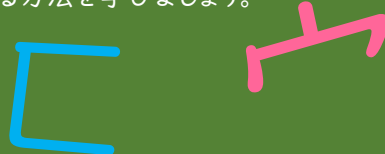
4 時間目

15:00~16:00

「英語と漢字」

講師 ブレット・メイヤー(漢字教育士)

英語で「へん」や「つくり」、「部首」は何ていうのだろう。漢字を使わない国の人で初めて漢検1級に合格した「ぶ先生」から、英語で漢字のことを伝える方法を学びましょう。



後藤文男

立命館大学衣笠総合研究機構上席研究員。立命館大学の附属小中高から教職大学院まで、幅広い教育の場で、白川静文字学の普及に努めている。現在、FM世田谷(「アフタヌーンパラダイス月曜日」)で「ゴット先生の漢字なりたち教室」に出演中。



金子都美絵

画工。民話や神話、古代の文字世界を描いてきた。白川静文字学を画本にする仕事として『白川静の絵本>サイのものがたり』(平凡社)、『【文字場面集】一字一絵』『絵で読む漢字のなりたち』(太郎次郎社エディタス)などがある。



笹原宏之

早稲田大学社会科学総合学院教授。古代から現代まで漢字・文字・表記について調査研究をしている。『漢字博士がマンガで解説!漢字が好きになる!!』(小学館)や『漢字ハカセ、研究者になる』など、小中学生向けの本も勢力的に出している。



ブレット・メイヤー

非漢字圏生まれ育ちとして初めて漢検1級に合格したアメリカ人。自らを「漢字ヲタク」と称し、英会話教師、翻訳者を経て、現在は漢字教育士としても活躍。静岡県在住で、日本茶インストラクターや県茶手もみ保存会の「教師補」資格も取得。